

地域健康かるて 東宇治北包括圏域

【人口】 24,712人 【高齢化率】 26.87% (市全体：30.42%)

<出典>
 ●住民基本台帳（令和7年4月1日現在）
 ●住民の健康改善に資するエビデンス創出を目指す多地域コホート研究（LIFE Study）
 2024年度報告書（令和5年度データ）

市内で最も年少人口割合が高いエリア

【小学校区】 木幡・御蔵山・笠取・笠取第二

主なエリア

平尾台・木幡（御蔵山・須留・南原・北山・赤塚・平尾・南山・松峠・河原・北畠・正中・陣ノ内・畑山田・花揃・東中・御園・檜尾・金草原・北島）
 六地藏・笠取（東笠取・西笠取）・菟道（東垣内）・炭山・二尾・池尾



木幡、御蔵山、笠取、笠取第二の4つの小学校区で構成され、旧市街地と丘陵住宅地、山間部の3つに分かれる。丘陵住宅地では大規模な住宅開発が行われており、他市からの転入者が多い。六地藏は京都市伏見区と接し、JR線・京都市営地下鉄東西線・京阪の3路線にアクセスが可能で、京都市内への通勤・通学に便利なエリアである。

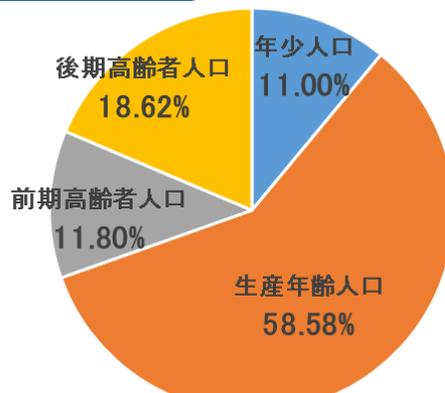
※国民健康保険、後期高齢者医療情報は令和6年9月時点であるため
 1人当たり年間医療費、健診受診率等は公表値と異なります

人口

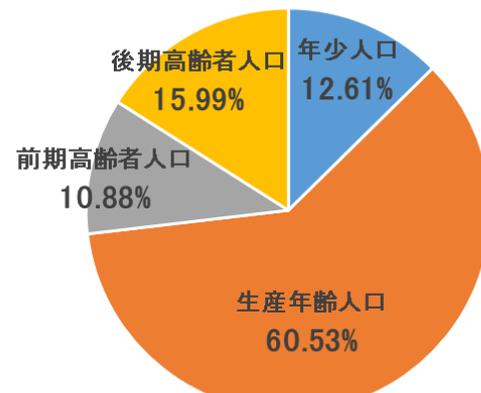
	総人口	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	高齢者人口 (65歳以上)	(再掲)	
					前期高齢者人口 (65~74歳)	後期高齢者人口 (75歳以上)
宇治市	178,893	19,685	104,787	54,421	21,118	33,303
東宇治北 包括圏域	24,712	3,115	14,958	6,639	2,688	3,951

令和7年4月1日時点

人口割合



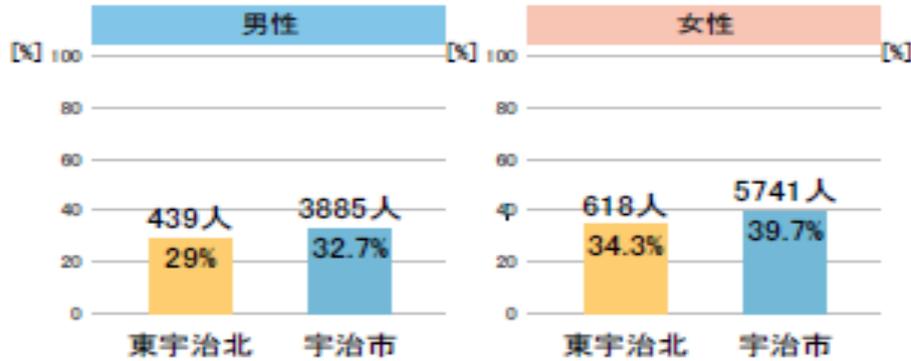
宇治市



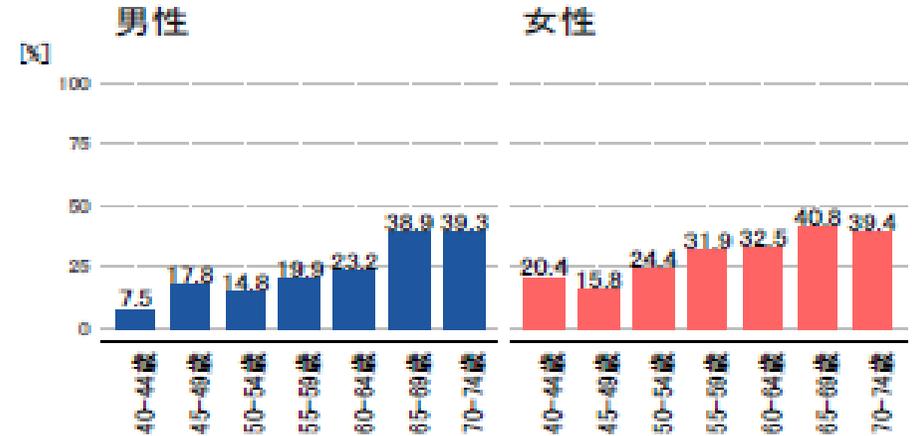
東宇治北包括圏域

国民健康保険 特定健康診査 令和5年度

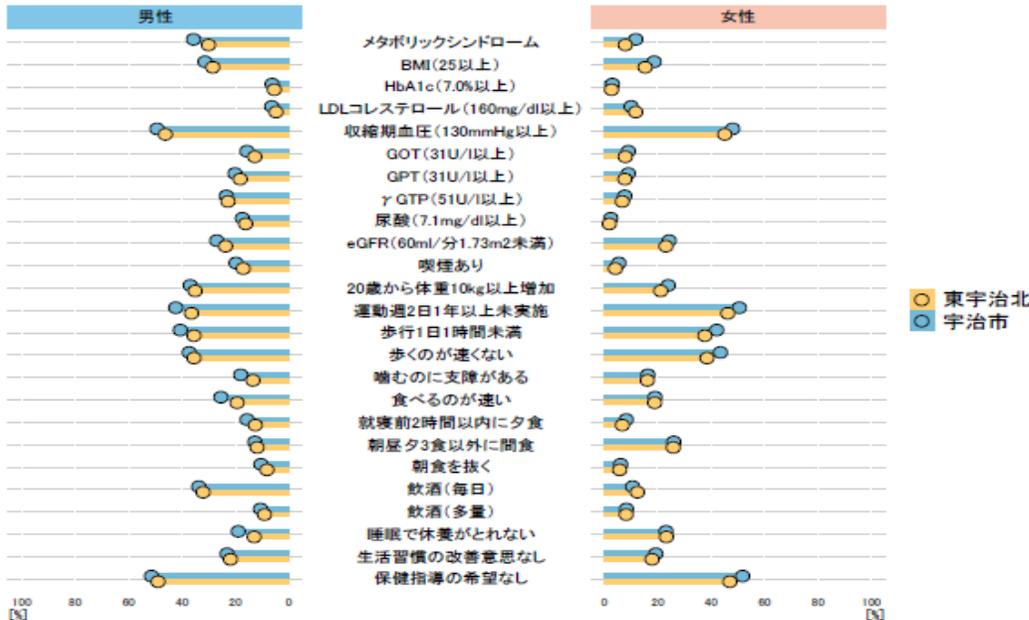
健診者数と受診率



年齢別の健診受診率(東宇治北)



健康と生活習慣の状況



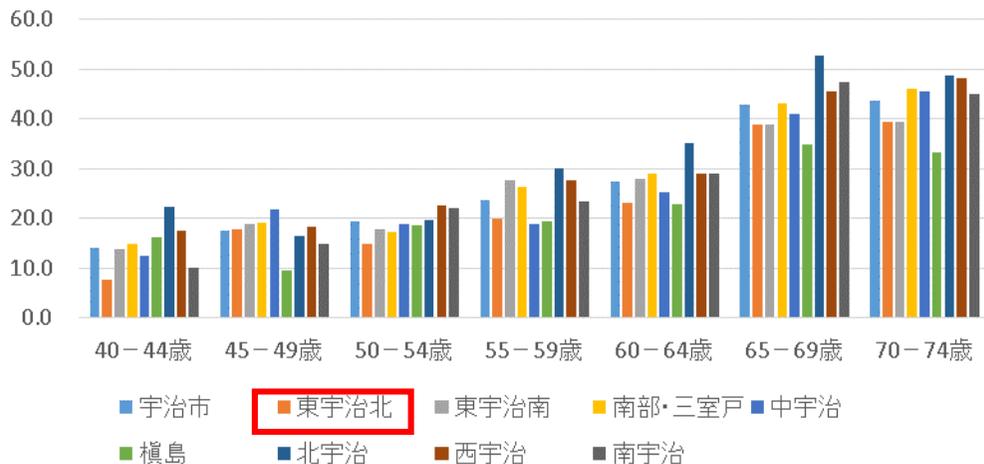
・特定健康診査受診状況は、男女ともに市の平均よりも低い割合である。

・特定健診結果を見ると、健康と生活習慣の状況では宇治市全体と比較し、男性では多くの項目で割合が低く、女性では『飲酒(毎日), LDL コレステロール(160mg/dl以上), 睡眠で休養がとれない』の割合が高い。

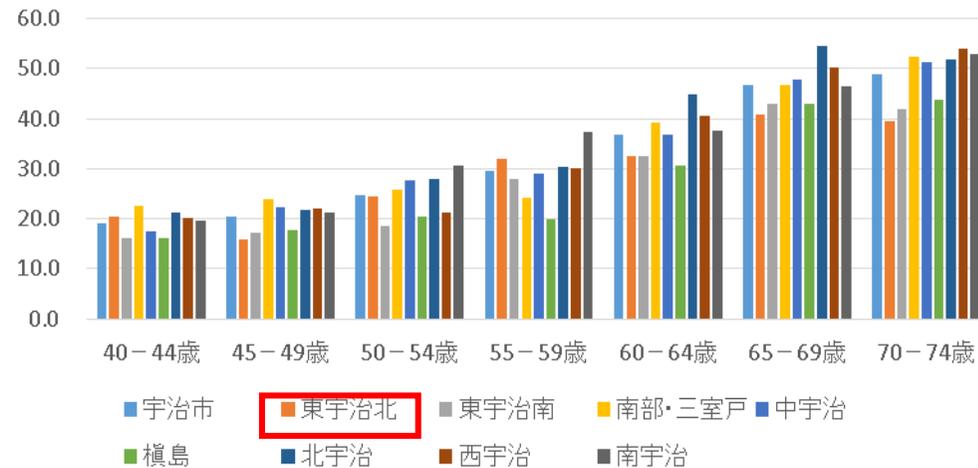
* 健診の標準的な質問票を元に作成しています。

国民健康保険 特定健康診査 令和5年度

特定健診年齢別受診率(男性)
(他の圏域との比較)



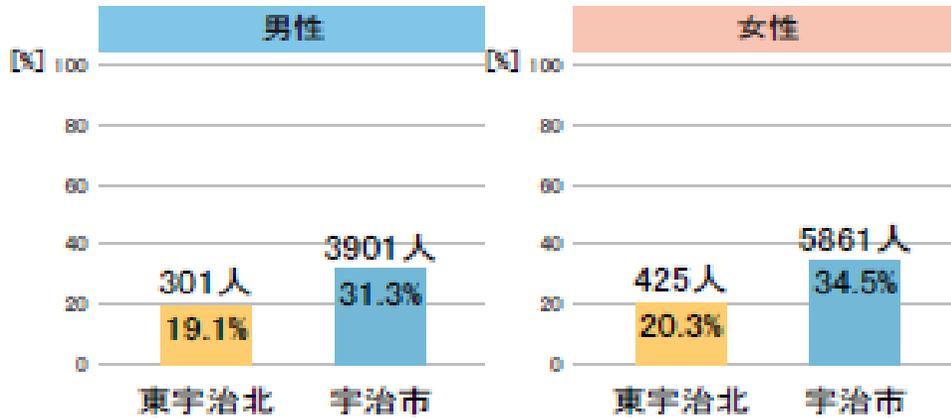
特定健診年齢別受診率(女性)
(他の圏域との比較)



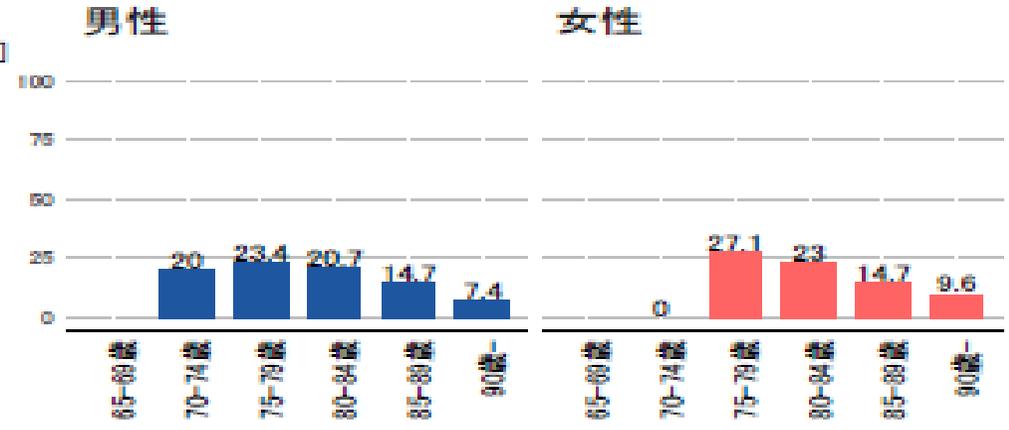
- 特定健康診査受診率を年代別に見ると、男性では『45～49歳』で市全体より高く、その他の年代で低くなっている。女性では『40～44歳, 55～59歳』で市全体より高く、その他の年代で低くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和5年度

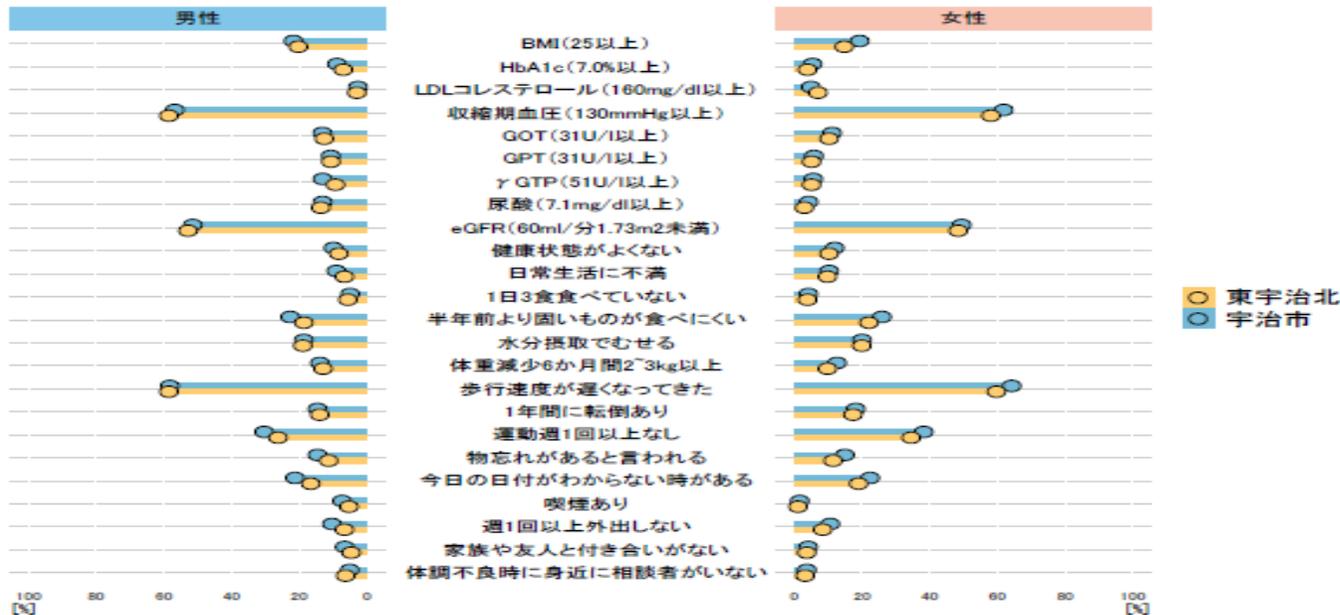
健診受診者数と受診率



年齢別の健診受診率(東宇治北)



健康と生活習慣の状況

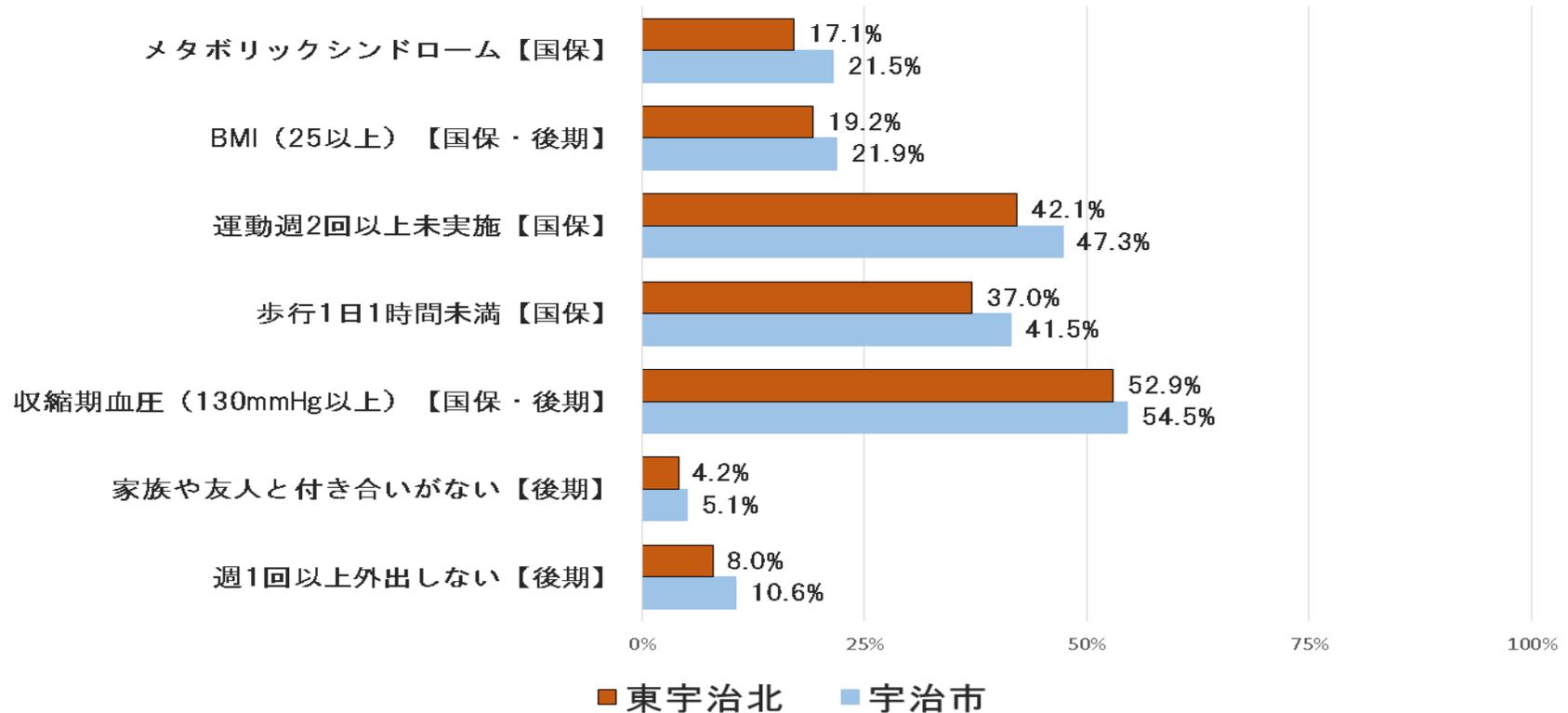


・後期高齢者医療制度健康診査の受診状況は、特定健康診査同様、男女ともに市の平均よりも低い。

・宇治市全体と比較し、男性では『収縮期血圧(130mmHg以上), eGFR(60ml/分1.73m2未満), 体調不良時に身近に相談者がいない』、女性では『LDLコレステロール(160mg/dl以上)』の割合が高い。

* 健診の標準的な質問票を元に作成しています。

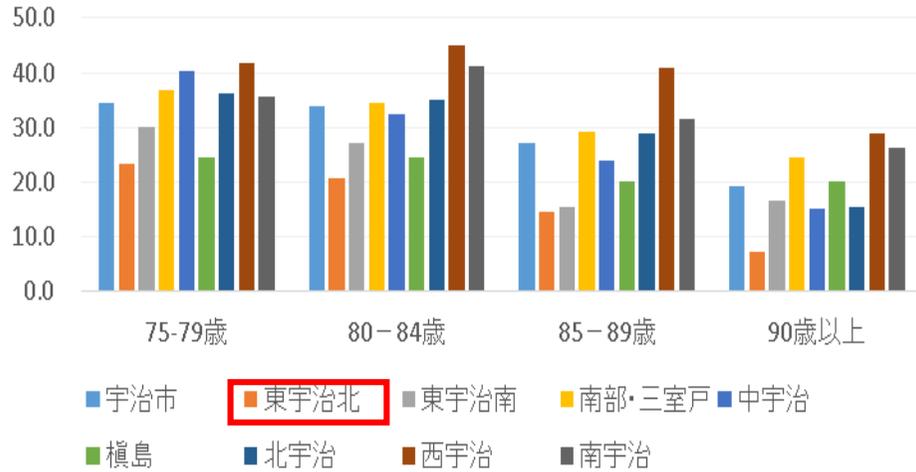
健康と生活習慣の状況（年齢調整該当率）



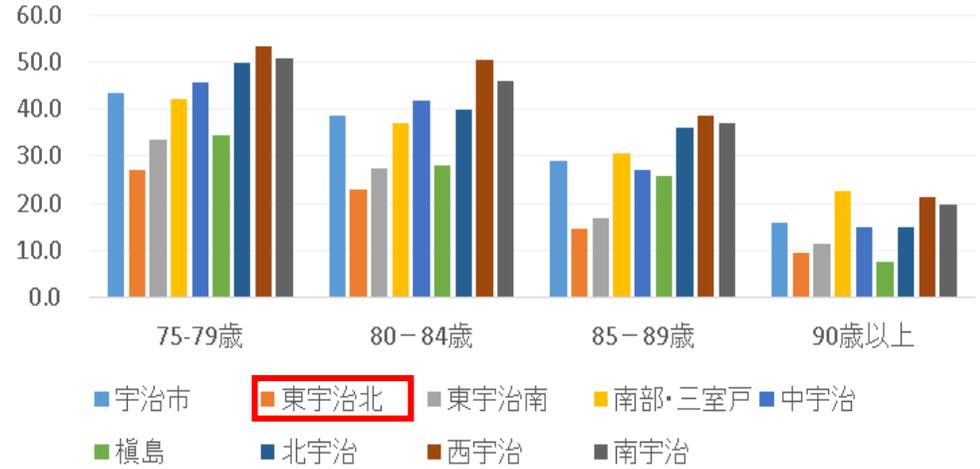
・宇治市全体と比較し、いずれの項目も割合が低い。

後期高齢者医療 健康診査 令和5年度

健康診査年齢別受診率(男性) (他の圏域との比較)



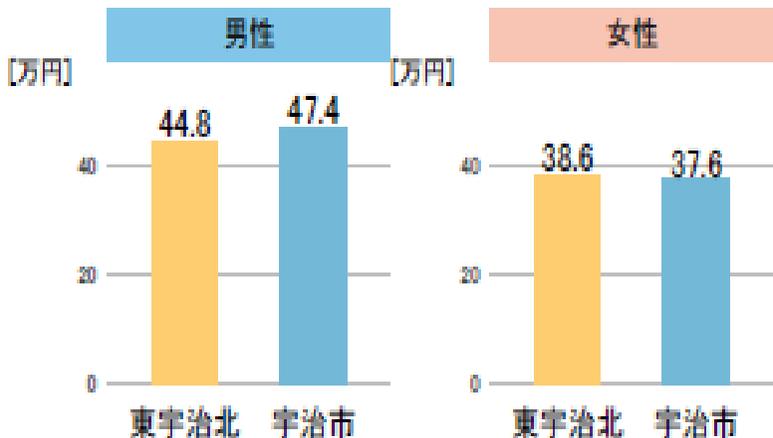
健康診査年齢別受診率(女性) (他の圏域との比較)



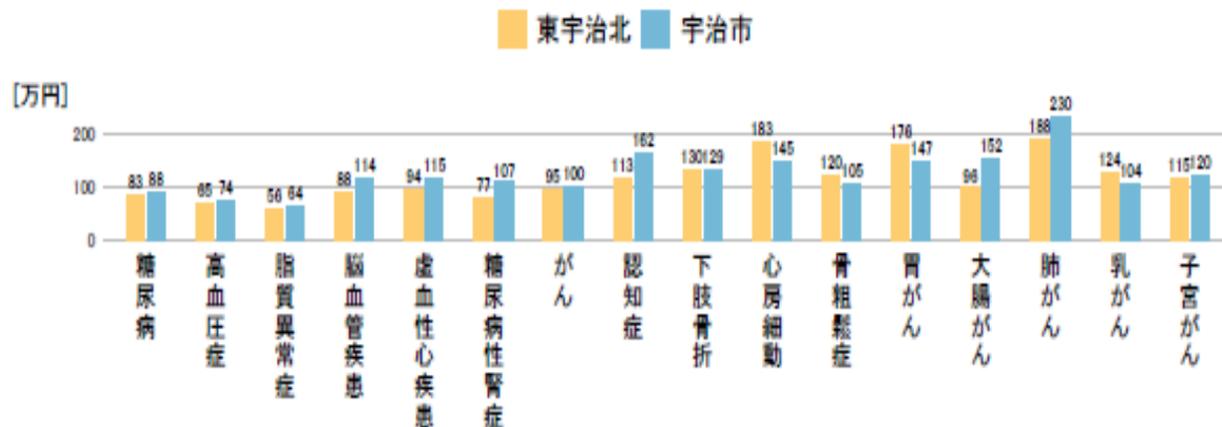
• 健康診査年齢別受診率を年代別に見ると、男女ともにすべての年代で市全体より低くなっている。

国民健康保険 医療費データ 令和5年度

1人当たり年間医療費

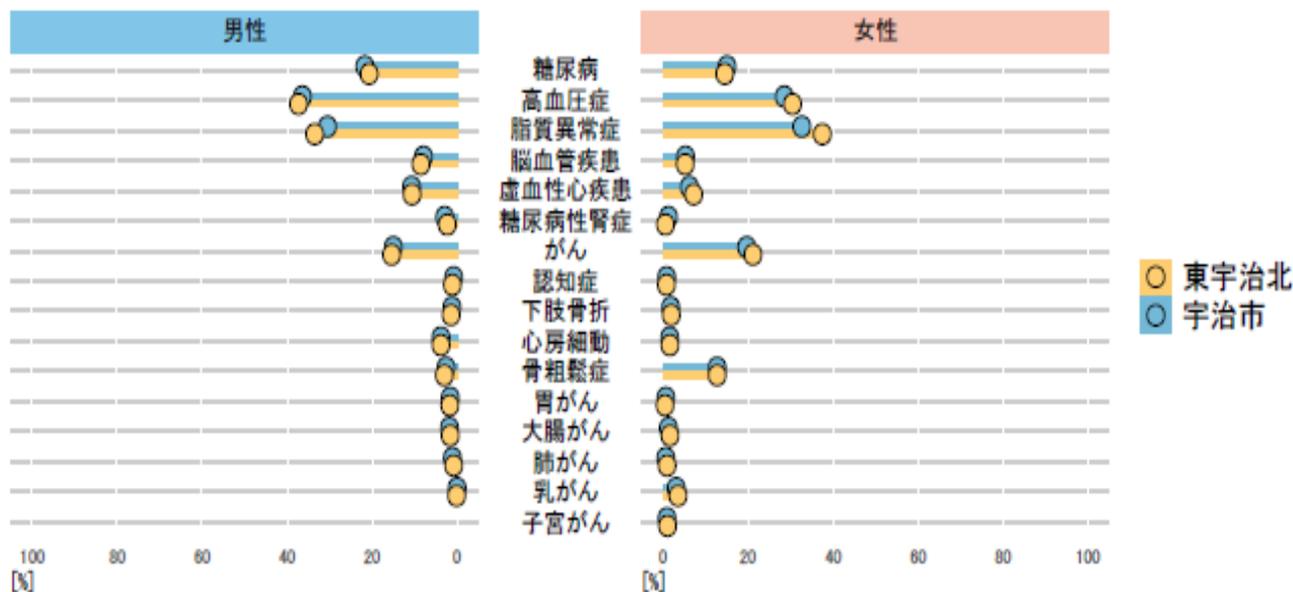


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病割合



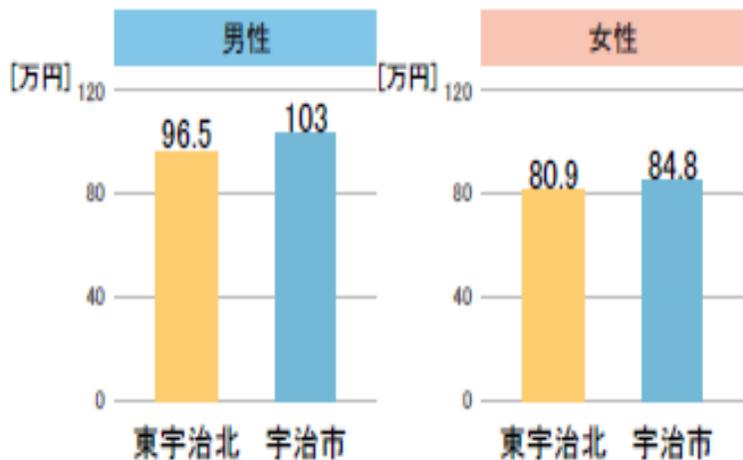
・国民健康保険の加入者の1人当たり年間医療費は、男性は市の平均よりも低く、女性は市の平均より高い。

・疾患別の1人当たり年間医療費では、『下肢骨折、心房細動、骨粗鬆症、胃がん、乳がん』が市の平均を上回っている。

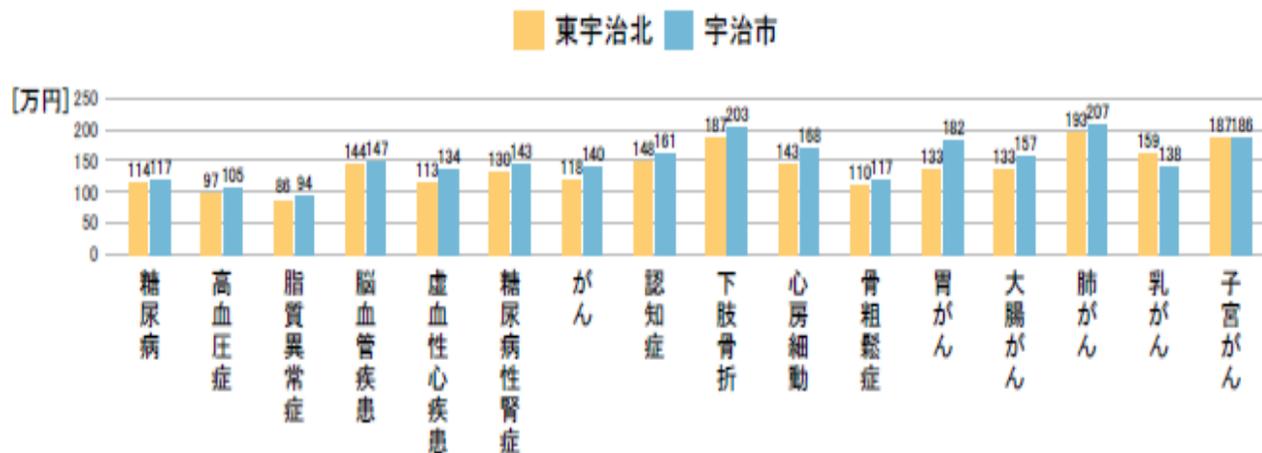
・疾患別の有病割合は、男性では『脂質異常症、高血圧症、脳血管疾患』、女性では『脂質異常症、高血圧症、がん』の割合が市の平均を上回っている。

後期高齢者医療 医療費データ 令和5年度

1人当たり年間医療費

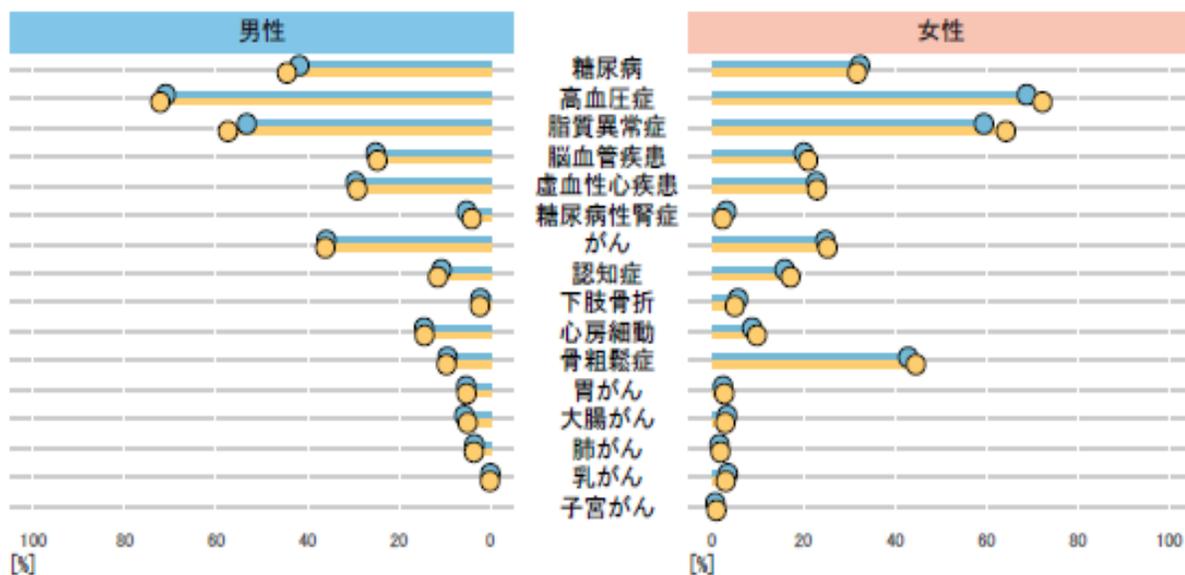


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病割合



・後期高齢者医療の1人当たり年間医療費は、男女ともに市の平均を下回っている。

・1人当たり年間医療費では、『乳がん』で市の平均を上回っている。

・疾患別の有病率は、男性では『脂質異常症、糖尿病、高血圧症』が市の平均を上回り、女性では『脂質異常症、高血圧症、骨粗鬆症』で市の平均を上回っている。